

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	入居者が重度の方が増え、個々の(帰宅願望や散歩など)戸外への欲求の支援が、満足に行えていない。	気候の良い季節など、同一敷地内のケアハウスや新しく隣接した中庭に散歩を行い入居の方が少しでも季節感を感じ、穏やかに生活できるよう支援を行います。	ご本人様・ご家族様に再アセスメントを行う。同一敷地内のケアハウスの方と一緒に外出支援を行うことで戸外への欲求を少しずつ緩和し笑顔が増えるよう援助する。季節を感じて頂くよう支援いたします。	12ヶ月
2	38	余暇時間に軽眠様になられている。昼夜逆転にならないようにすることや認知症進行予防に努めるよう援助する必要がある。	遊びを通しての集団レクリエーションを行い参加をしやすいように配慮し活動を促すようにする。車椅子利用者も増加しているので体操など行い下肢筋力の低下を防ぐ。	前日の様子などスタッフ間で共通の意識を持ち、個々に合わせた声かけに努める。無理のない援助をする。歳時記にあった行事・行事食を取り入れ四季を感じ入居者・スタッフ一体になり活動させていただきます。	12ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。